

小中9年間を通してキャリア発達を促す カリキュラムの在り方

～全教育活動におけるキャリア教育の充実を通して～

【研究仮説】

小中9年間で育成する力の系統表を基に、児童生徒の学びを生活や社会とつなげる授業づくりや、児童生徒が学びを見通したり振り返ったりする工夫を行えば、学ぶ意義を実感し、主体的に考え行動する児童生徒を育成できるであろう。



江田島中学校区で育成する四つの力

(※黄色枠:重点的に取り組む力)

見つめる力

(自己理解能力・自己管理能力)

キーワード

- 自己に関するもの
- 自律に関するもの

関わる力

(人間関係形成能力・社会形成能力)

キーワード

- 伝える
- 認め合う
- 協働

やりぬく力

(課題対応能力)

キーワード

- 課題解決に向けて

見通す力

(キャリアプランニング能力)

キーワード

- 仕事・役割に関するもの
- 生活・学習・仕事とのつながり
- 活動・学びの計画性や工夫



見通す力を付けるための取組

- 目的を明確にし、何を・いつ・どのように取り組むかを逆算的思考で計画を立てる。
- 振り返りから、計画を見直したり改善したりすることができるようにする。

【切串小学校】

月	火		木		金	
	学習タイム	学習タイム	学習タイム	学習タイム	学習タイム	学習タイム
5	五	七	漢	漢	ア	ア
7	七	五	字	字	ト	ト
5	五	七	字	字	リ	リ
7	七	五	リ	リ	ル	ル
5	五	七	ル	ル	ル	ル
7	七	五	ル	ル	ル	ル

【読み取り】

① 学習の系統ができてきた

② 計算ドリルに慣れてきた

がくしゅう はつびょうかいに おけての けいかく

きりくしの もりの ことば あそび たいかい

おきな こえて いう。

- 1 はやくち ことばの れんしゅうを する。
- 2 しりとりを かんがえて れんしゅうを する。
- 3 かぞえたの ペンきょうを して おぼえる。
- 4 せりふを おぼえる。
- 5 ステージの たつ ばしよを おぼえる。
- 6 どうさを かんがえて れんしゅうする。
- 7 こうちようせんせいと きょうどうせんせいに みてもらう。
- 8 ぜんこうのひとに みせる。
- 9 10月30日(にち) がくしゅうはつびょうかい



学習タイムの計画表と振り返り

一週間の学習タイムと家庭学習の内容を、週初めまたは終わりに、自分で計画を立てて取り組んでいる。

(詳細版 P2-38)

学習発表会に向けた計画表

行事においても児童と計画表を作成し、毎回振り返りを行うことで、次の活動のめあてや練習方法を改善しながら取り組んだ。

(詳細版 P2-37)

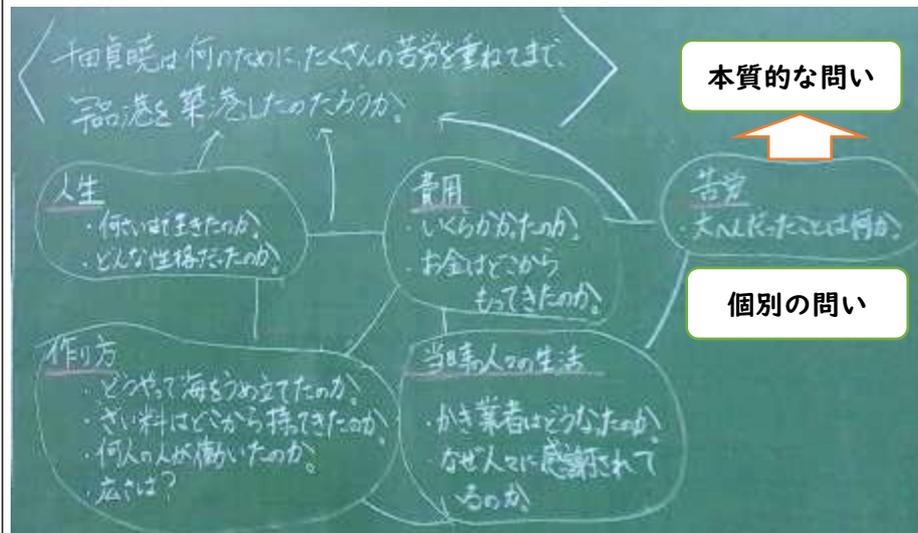
第6学年 算数科「拡大図と縮図」出前授業

児童が教科で学んだ知識及び技能を実社会とつなぎ、仕事での活用法を学んで、学習の意義を考える。

(詳細版 P2-4)

問いの分類・整理 → 探究課題へ (詳細版 P2-13~)

【江田島小学校】



本質的な問い

個別の問い

第4学年 社会科 出前授業 「郷土の伝統・文化と先人たち ~宇品港の築港 千田貞暁~」

単元の導入時に、教材との出会わせ方を工夫し、児童が見つけた問いを分類・整理することで、単元を通じた探究課題の設定を行った。自分が調べたい課題をそれぞれグループで探究していくと、それぞれのグループの問いと問いがつながり、全員で先人の考えや生き方を学ぶことにつながった。

企業面接体験の取組 (詳細版 P2-31~)

育てたい資質・能力

- ・見通す力: 将来に向けて“今”取り組むべき自己の課題を認識する力

協力企業

JA呉、広島ガス、広島電鉄、マツダ、山崎製パン、そごう広島店 …計6社

活動スケジュール



企業面接体験の取組と振り返り

実際の就職活動のプロセスを再現した活動を行うことで、現在の自分の生活や学習と仕事とのつながりを考えて、今取り組むべきことや自己の具体的な課題などをイメージできるようにする。

学習の後

見通す力	将来に向けた夢や目標をもち、達成に向けて努力している。	得意	満足	自信
------	-----------------------------	----	----	----

理由

企業面接体験を通して、自分の長所を知り、今、最も力をいれたいことなど、様々なことを見つめることができ、自分の夢である、航海士を実現するために、自分の今、公に必要で、どこにどこ、どのようになりたいかというのをしっかり考えることができた。

【江田島中学校】

見つめる力を付けるための取組

〇振り返りで、児童が自分の学びや成長を見つめ、目指したい姿をもつことができるようにする。

【切串小学校】

*自分が 成長したと 思ったことを くわしく 書きましょう。
また、これから もっと がんばりたいことも 書きましょう。

みんなしんじに聞かせるように計画を発表する事が成長したと思う。はずかしいから、自信がないからと自分で自分を殺してしまっていたけれど、そんな事をしていたら成長できないと思った。自分を愛した心が成長した。これからは自分から色々な事に取り組めるようになるために、勇気をふりしぼってがんばりたいと思う。

もしも捨てた力や思いも、殺さず、生かせるようになったらいいですね。「自分を愛した」とは、この先の自信につなげると思いたい。それと、しんじは、たまたま。

学習発表会についての振り返り

学習発表会の行事をキャリア教育の視点で見直し、育成する力「見通す力」と「見つめる力」を設定し、全校で重点的に取り組んだ。その結果、振り返りで、児童は自分の頑張りの成長を深く見つめることができた。(詳細版 P2-37)



ふりかえり (せいちょうしたこと)

しこむとりとうましてさめれるようにした。気持ちがちよとあかるようにした。ました。

第1学年 生活科「いきものとなかよし」出前授業

単元末に自分の姿を見つめ、ワークシートで自分の成長したことを振り返った。(詳細版 P2-9~)

学期はじめ

学期終わり

【江田島小学校】

今の私のできている所は自分から、と決めたら、アッけていることです。自分のできていかなる事か、素晴らしいです。今の私のできていなり所は、うんどうです。今自分のもくひうは外に30分は出ることで、具体的な目標でいね!

1年間振り返り、5年生の目標の達成ができたね。一年間でみつけた自分の良い所は、せいい所です。せいなう、困っている人がいた目標とする。この5年生の目標、成長した所は、厚紙のことで、さいきん運動を続けていて体がぐたくよになたこと成長と思ひました。5年生になた、勉強運動もできて人にせいい5年生にならね、かもうが目標にたね! フォト!

今の自分を+でみつめ、目標設定をする。

自分の成長を振り返る。

ポートフォリオによる振り返り

2か月ごとに、自分の成長を振り返るポートフォリオを作成した。ポートフォリオから見取った児童の成長に対して、肯定的な評価を行った。

児童は、自分の成長を長期的なスパンで感じることができ、意欲的に次の目標をもつことができた。

また、児童の成長を保護者と共有するための資料としても、活用できた。

(詳細版 P2-39~)

従来の活動



職場体験活動を企画する教師と受入企業との連携不足により、活動の趣旨や目的が明確でなく、活動内容が企業任せとなっていた。

キャリア教育の視点を取り入れた活動



キャリア教育視点で生徒に身に付けさせたい力を事前に教師・企業とで共有することで、声掛けや活動内容の方向性を明確化・統一。振り返りに企業も入っていただくことで、次年度以降の活動に向けた課題を明確化した。

企業との事前連携を一工夫

生徒に育成する力の共有

「生徒のよいところを積極的に見付け、生徒へ伝えてほしい」、「生徒が自分で考えて行動する場面を作ってほしい」等、育成する力の育成に向け、具体的な言葉での声掛けや、活動内容の依頼を行った。

企業の方からの実際の声

事前に学校側の思いや意図がわかり、これでよいのかと迷うことなく、活動に取り組むことができた。

活動内容をスムーズに決めることができ、ありがたかった。

(詳細版 P2-23~)

【江田島中学校】

江田島中学校区授業スタンダード

○授業づくりをPDCAサイクルで行い、目標の検証改善を図っている。
(詳細版Pはじめに4、P2-1)

P

- 子供たちの実態を把握する。
 - ・今、手元にある情報を捉える。
 - ・現状把握のための新たな方法も検討する。
- クリアな目標を設定する。
 - ・小中9年間で育成する力とその具体の系統表作成
 - ・全教育活動における出前授業の実施
 - ・ルーブリック評価を活用した子供の成長の見取り
 - ・カリキュラム・マネジメントで学びをつなげる。

実態把握の方法

- ・意識調査（質問調査）、保護者アンケート
- ・学校評議員からの意見
- ・学校評価（自校評価・学校関係者評価）
- ・教職員の見取りや付箋等を活用した意見交換
- ・全国学力・学習状況調査 質問紙調査
- ・広島県児童生徒学習意識等調査 など

D

- キャリア教育の育成する力と教科をつなぐ。
 - ・授業スタンダードを構築する。
- 地域・社会と教科をつなぐ。
 - ・単元構成を工夫し、学びと生活や仕事とつなげて、学習の意義を理解できるようにする。

- ・地域や人から学び、自分たちの学習の意義を理解できるようにする。
- ・音声言語による話し合い活動を仕組み、自分の考えや学びを広げる。

キャリア教育を意識した 探究的な学習に向かう学びの型

探究的な学習	プロセス	見通す（課題設定）			実行する			見つめる（振り返る）
		問い	目標	計画	情報収集	整理・分析	まとめ・表現	
	身に付けさせたいスキル	想起比較	分類 焦点化	順序立て 見通し	比較 具体化 関連付け 理由・根拠の明確化	比較 関連付け 分類 多面的・多角的 理由・根拠の明確化	構造化・一般化 要約 価値付け 発信	評価 変容 改善 適用
キャリア教育	育成する力	身に付けたいスキル						
	見つめる力 自己理解能力 自己管理能力	自己の思考や感情を律する 前向きに考える						自分の成長を感じる 目指したい姿をもつ
	関わる力 人間関係形成能力 社会形成能力	相手を受け止める（認め合う） コミュニケーション 他者に働きかける （助け合い・励まし合い・支え合い・協力）						
	見通す力 キャリアプランニング能力	逆算的思考 いつどこで何をどのように 生活や学習と仕事との関連付け 課題（問い）を見付ける						学ぶことの意義や役割の理解 働くことの意義や役割の理解 将来設計
	やりぬく力 課題対応能力	計画を見直ししながら、自分の力で最後まで解決する						

赤枠・塗りつぶし部分 … 中学校区における重点的な取組

C

- 子供の学びや成長を見取る。

- ・ルーブリック評価を活用した見取り
- ・学習（活動）後や単元末で、自分の学びや成長を振り返る場面を設定する。（文字言語で学びを深める。）
- ・補助簿を活用して、育成する力とその具体について子供の成長を毎学期見取り、褒めたり授業改善に活用したりする。
- ・授業研究における協議会にて改善案を考える。

A

- 改善案を作成し、カリキュラムを構築する。
- 年間指導計画を改善し、カリキュラム・マネジメントを行う。

- ・教科・単元と育成する力とその具体の整合性を見直す。
- ・単元構成を見直す。
- ・実態に適した指導・支援の工夫になっているか。
- ・年間指導計画の改善を図る。
- ・カリキュラム・マネジメントを行い、学習をつなげて学びを深める。